



バスシャワ 混合栓

壁付タイプ

施工説明書

施工前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。
この施工説明書は、別紙「安全上のご注意」と合わせてご使用ください。

このたびは、バスシャワ混合栓をお求めいただきまして、まことにありがとございました。

施工の前に…

- 別紙「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本製品は、正面に向かって左が給湯、右が給水となっています。
逆配管の場合は、取付けの前に「逆配管アダプター(品番0122:別売)」をお求めいただき付属の取扱施工説明書に沿って取付けてください。

施工時について…

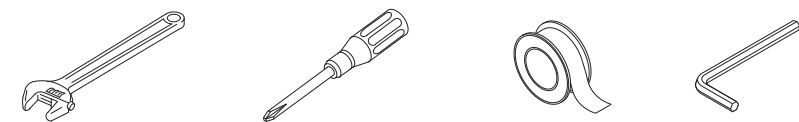
- 別紙「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

製品同梱明細について…

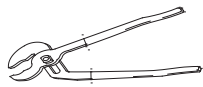
- 別紙「取扱説明書」の製品同梱明細をご参照のうえ、部材をご確認ください。

施工に必要な工具

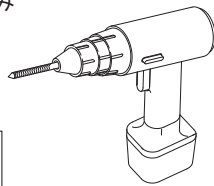
- モンキーレンチ
- プラスドライバー
- シールテープ
- 六角レンチ



- ウォーターポンププライヤー (6095)



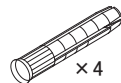
- 電気ドリル及びドリルの刃
*バスシャワのみ



- ドリルの刃

	壁(下穴)	適合ドリル
フックタイプ		コンクリート ALC
シャワフック		6ミリ 5.5ミリ

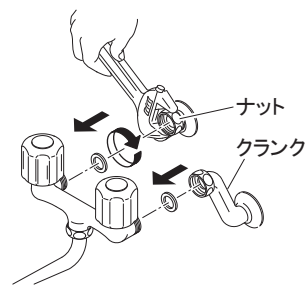
- アンカープラグ
呼 6×30
*バスシャワのみ



取付けの前に

数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、止水栓または元栓を閉めて取付け作業を行ってください。

1. 古い混合栓本体を取外します。



「レンチ」などで、クランクと混合栓本体を固定しているナットを右方向(時計まわり)にまわして、クランクから混合栓本体を取外します。

⚠ 混合栓本体は、重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。

2. 壁からクランクを取外します。

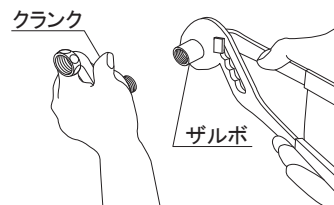


- 安全のため、固定されているクランクにタオルをあて、両手で左方向(時計まわりの逆方向)にゆっくりまわして取外します。この時、壁内のザルボがゆるまないようにご注意ください。
- もしもゆるんでしまった場合は、「●ザルボが外れた場合の対処方法」を参考に対処してください。

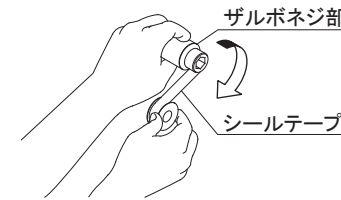
取付けの前に(つづき)

●ザルボが外れた場合の対処方法

六角レンチがある場合



①ザルボを「プライヤー」などではさみ、クランクから取外します。



②次にザルボのネジ部のゴミを除去し、「取付方法 2」の要領でザルボのネジ部にシールテープを巻付けます。



③ザルボを壁の中にねじ込み、「六角レンチ」で締付けます。

六角レンチがない場合

①六角レンチがある場合 ①の作業を行い、取外したザルボのネジ部のゴミを除去します。



②お求めいただいたクランクのネジ部に座金を取付けたあと、「取付方法 2」の要領でシールテープを巻付けます。



③ザルボを「プライヤー」などでクランクのネジ部に取付けます。

④クランクにザルボを取付けた状態で、「取付方法」に進んでください。

*この作業を行った場合「取付方法」文中の「クランクのネジ部」は、「ザルボのネジ部」となりますので、ご注意ください。



- ザルボの取付けは、確実に行ってください。壁の中ですので、漏水が発生した場合の確認が困難になります。
- ネジで手を切る場合がありますので、十分ご注意ください。

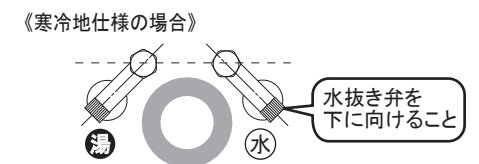
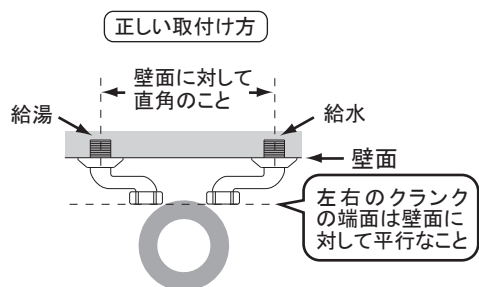
3. ザルボ内のネジ部の掃除をします。



ネジ部にシールテープや接着剤が残っていると、漏水や混合栓の故障の原因になります。必ずネジ部の掃除をていねいに行ってください。

取付方法

1. クランクの位置を確認します。



本品のクランクをそのまま壁に取付け、ナットの端面が図のように壁面に対して平行であり、ナットの中心の位置がそれぞれ同じ高さになる時の、クランクの回転数を確認して覚えておきます。

⚠ 《寒冷地仕様の場合》クランクの取付け状態を誤りますと、水抜きが出来なくなります。ご注意ください。

2. クランクのネジ部にシールテープを巻付けます。

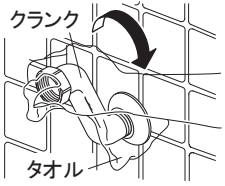


左手でクランクをしっかり握り、右手でクランクのネジ部にシールテープをあてます。そのまま軽く引張りながら右方向(時計まわり)に7~8回、全体に均等になるように巻付けます。巻終わりましたら、シールテープを強く引張り、ちぎります。

裏面へ続く➡

取付方法(つづき)

3. クランクを取付けます。



①クランクにタオルをあて、あらかじめ確認した回転数より、1回少ない回転数まで右方向(時計まわり)にまわして締付けます。

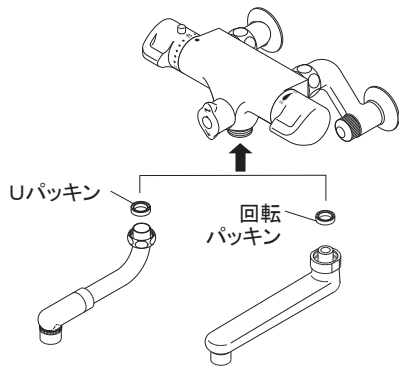


②締め終わりましたら座金をまわし、壁に密着させます。

! クランクを取付ける際、逆方向にまわしてゆるめると漏水の原因になります。もしも、ゆるめてしまった場合は、もう一度 **取付方法 2.** からやり直してください。

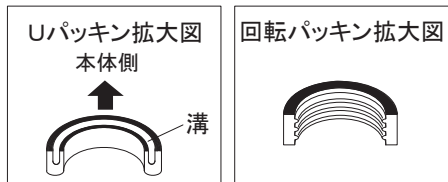
4. 吐水口(パイプ)を取付けます。

すでに吐水口(パイプ)が本体に取付けられている場合は、「5.混合栓を取付けます。」へ進んでください。



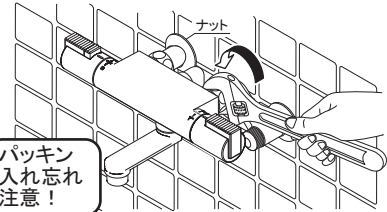
①パッキンを外し図を参考に溝の部分を上向きにして本体側に挿入します。
* 回転パッキンの場合は、方向はありません。

②吐水口(パイプ)を差込み、ナットを締付けます。



! Uパッキンの挿入方向を間違えたり、傷をつけたりした場合、漏水や回転不良の原因となります。ご注意ください。

5. 混合栓を取付けます。



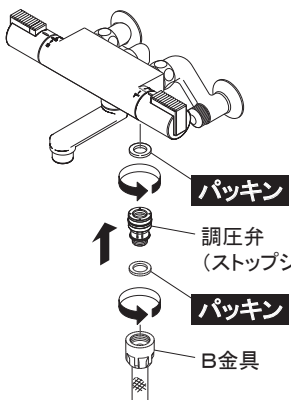
①クランクのナットにクランクパッキンをはめ込み、混合栓本体をクランクに取付けます。

②「レンチ」などでナットを左右均等にしっかりと締付け、混合栓本体をクランクに固定します。

! 混合栓本体は、重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。

6. シャワホースを取付けます。(シャワ付きの場合のみ)

①シャワホースのB金具側を、パッキンが付いていることを確認してから、シャワ接続ネジ部または、シャワエルボに取付けます。



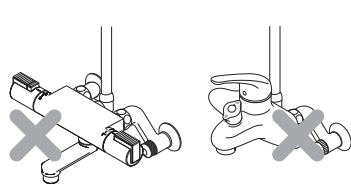
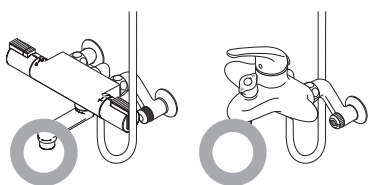
●ストップシャワヘッドの場合
調圧弁にパッキンをはめ込んでから調圧弁をシャワ接続ネジ部または、シャワエルボに取付けます。次にシャワホースのB金具側の中にパッキンが入っているのを確認した後、調圧弁に取付けます。

②シャワホースを取付脚の外側(下側)から取出します。

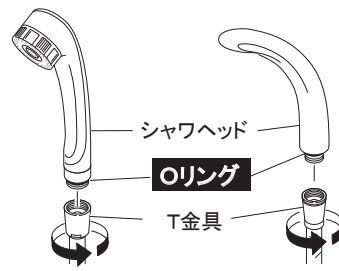
* 内側から取出すと、シャワヘッド、シャワホースが扱いづらくなる場合があります。また寒冷地仕様の場合、水抜きが出来なくなります。

正しい取出し方

誤った取出し方



6. シャワホースを取付けます。(つづき)



③シャワホースのT金具側を、シャワヘッドにOリングが付いていることを確認してから、取付けます。

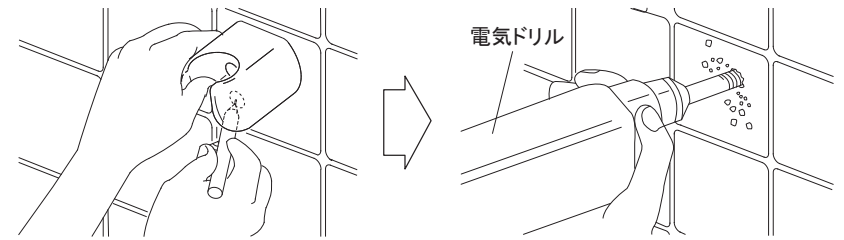
! ●シャワホースは、ねじれなどが起きないように注意しながら、手締めで取付けを行ってください。工具で締付けを行うと、破損する恐れがあります。
●シャワホースのB金具と、T金具の接続を間違えますと、シャワフックにシャワヘッドの固定が出来なくなります。ご注意ください。

7. シャワフックを取付けます。(シャワフック付きの場合)

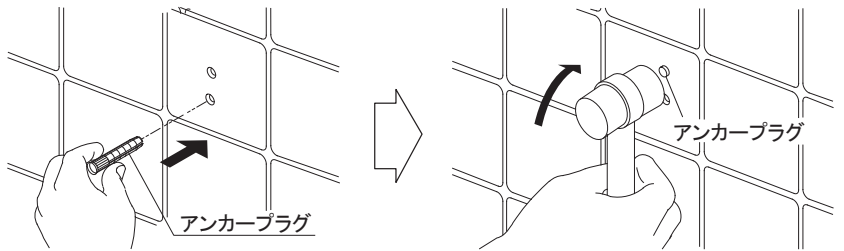
すでに取付けられているシャワフックを利用する場合、シャワホースのT金具がきっちりとシャワフックに固定できる場合は、取付ける必要はありません。

壁に取付穴をあける際は、下記の要領で「コンクリートドリル」または、「超硬ドリル(タイル張りの場合)」を使用してください。(オモテ面「施工に必要な工具」参照)

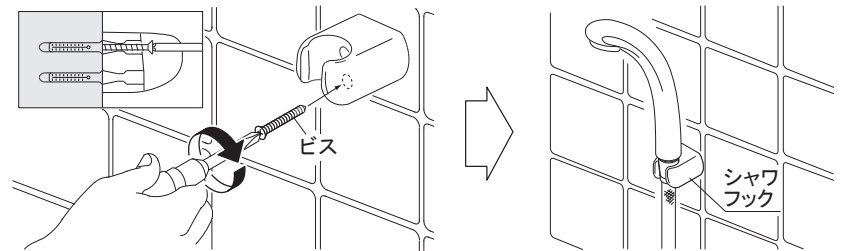
①シャワフックの位置を決め、ネジ穴をマーキングして「電気ドリル」で穴をあけます。



②ネジ穴に「アンカープラグ」を差し込み、壁からはみ出さない程度に軽くたたき、埋込みます。



③シャワフックを壁に取付け、「ドライバー」などでビスをしっかりと締付けます。(シャワフックの差込口が広い方を上にしてください。)



取付後の点検

①元栓を開き、各部に漏水がないかを確認してください。漏水が発見された場合は、元栓を閉め、漏水する箇所を施工し直してください。

②切替ハンドルを吐水口側にしてから、湯・水の混合具合を確認してください。低温しか出ない、または高温しか出ない場合は、別紙取扱説明書を参考に調節を行ってください。

《サーモスタット混合栓の場合》

*ご使用の前に、必ず別紙取扱説明書を参考に温度調節ハンドルの設定を行ってください。